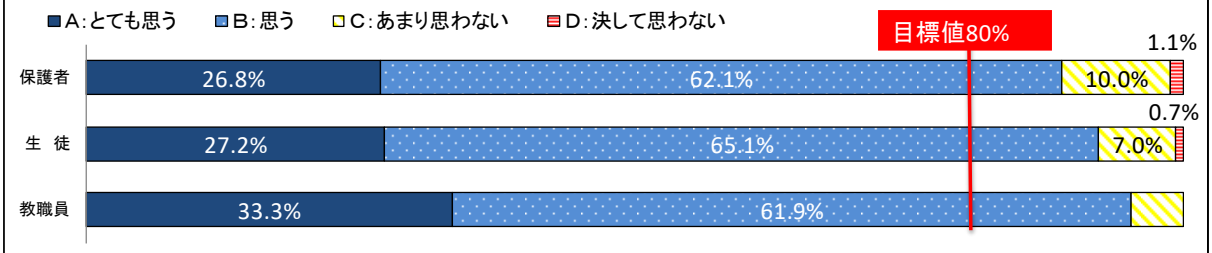
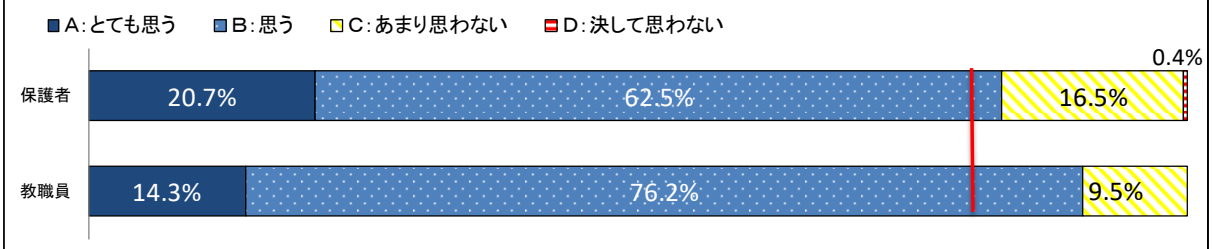
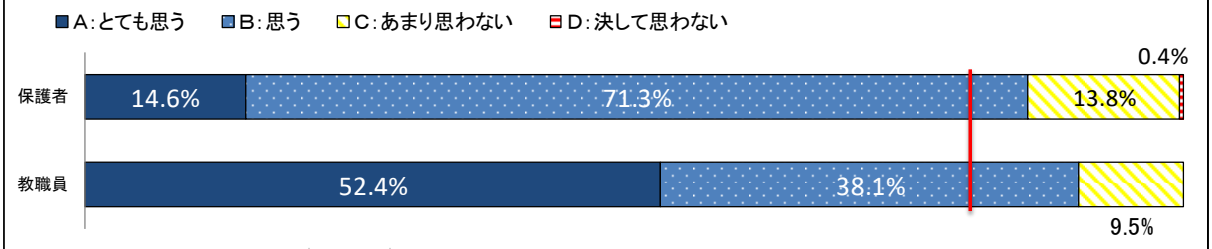
令和６年度　学校評価アンケートまとめ

西尾市立福地中学校　令和７年１月実施

項目		目　標	対象	質　問　内　容
学校経営	1	生徒が通いたい学校	保護者	先生は生徒のことを常に考えて行動していると思いますか
			生　徒	先生の話を聞いて、自分が何をがんばらなければいけないかわかりますか
			教職員	あなたはすべてのことを生徒中心に考えて行動していますか
	2	保護者が通わせたい学校	保護者	先生は保護者との連携を密にするよう努力していると思いますか
			教職員	あなたは日頃から保護者との連携を密にしていますか
	3	先生が勤めたい学校	保護者	先生同士が協力し合って行動していると思いますか
			教職員	あなたは「チーム福地中」を意識して行動していますか







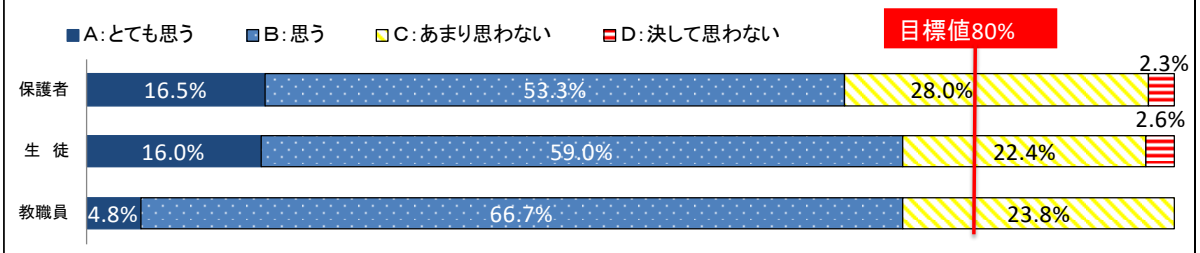
＜学校経営＞　目標達成の目安を【Ａ：とても思う】【Ｂ：思う】の合計が８０％以上とする。

【項目１～３】すべての項目で目標を達成している。また、「保護者」、「生徒」は昨年度の数値を上回っている。

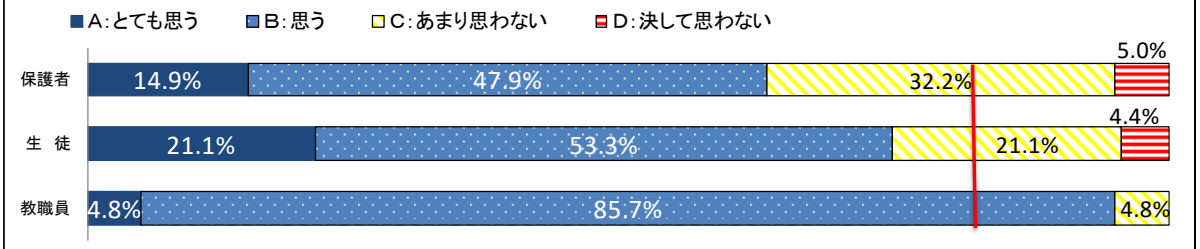
【項目２・３】「教職員」の９割以上が、保護者との連携を密にしているとともに、「チーム福地中」を意識して教育活動に取り組んでいると回答している。

◆対策：昨年度目標を下回っていた「保護者が通わせたい学校」の項目での保護者の回答（75.6%）が目標を上回りました（83.2%）。今後も、さらに生徒にとって充実した学校生活となるよう、学級ＰＴＡや家庭訪問、相談会等を通して保護者との連携を図り、信頼されるよう努めます。また、お知らせやブログなどの情報発信に努め、地域に開かれた学校を目指します。

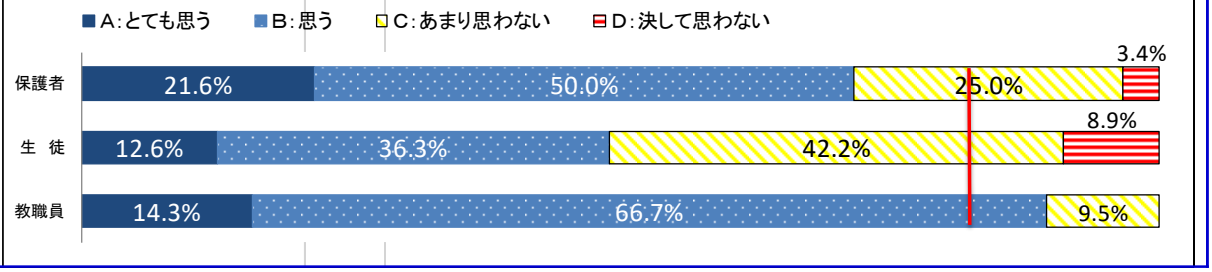
学習指導				
	4	自己評価力の育成	保護者	お子様は、自分の目標に向かって努力し、その結果を振り返り、事後に生かしていますか。
			生　徒	これまでの振り返りから目標を設定し、その結果を次につなげ、生かしていますか。
			教職員	指導と評価の一体化を図ったコメントをフィードバックし、意欲を引き出していますか。



	5	自己教育力の育成	保護者	お子様は、授業の内容を理解するために、自ら進んで学習に取り組んでいますか。
			生　徒	授業の学習内容を理解するために、自ら進んで学習する努力をしていますか。
			教職員	生徒がやる気をもって授業に参加するよう、個々の実態に応じた指導を工夫していますか。



	6	自己表現力の育成	保護者	お子様は、自分の考えを積極的に伝えようとしていますか。
			生　徒	授業や学級会などで、自分の考えを進んで発表していますか。
			教職員	生徒が発言したり、発表したりする場を設け、意欲を引き出すようにしていますか。



＜学習指導＞　目標達成の目安を【Ａ：とても思う】【Ｂ：思う】の合計が８０％以上とする。

【項目４～６】「保護者」、「生徒」は、学習指導に関するすべての項目で目標に達していないが、「保護者」は、すべての項目で昨年度の数値を上回った。
【項目６】「自己表現力」に関しては、「生徒」の約半数が不十分と回答している。また、「教職員」と「生徒」の回答に隔たりがある。「保護者」は、昨年度の数値を大きく上回った。

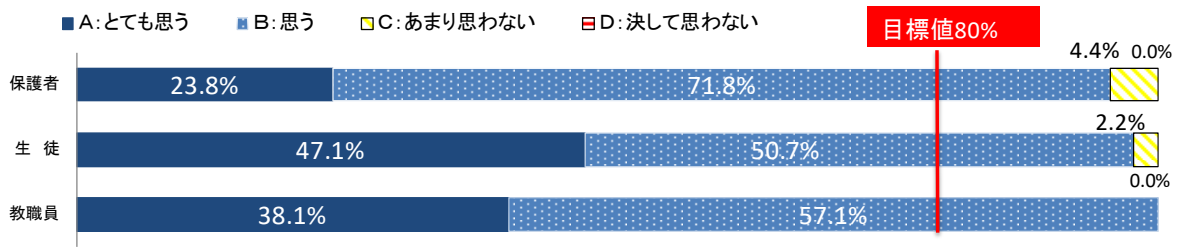
◆対策：　一人一台タブレットの使用がずいぶんとあたりまえになってきましたが、今後はそれをあくまでツールの１つとして捉え、活用方法を模索し、より深まりのある学習を目指していきます。

項目４「自己評価力」については、毎時間行っている授業の振り返りを、次につなげ、生かし、前向きな取り組みができるように努めていきます。また、項目５「自己教育力」については、引き続き、「教えてティーチャー」や「学習相談会」など、質問や相談に対して丁寧に指導や助言をしていきます。また、項目６「自己表現力」については、生徒が自信をもって発言できるように一人調べをする機会を意図的に増やし、授業の改善や工夫に努めていきたいと考えています。

生徒指導

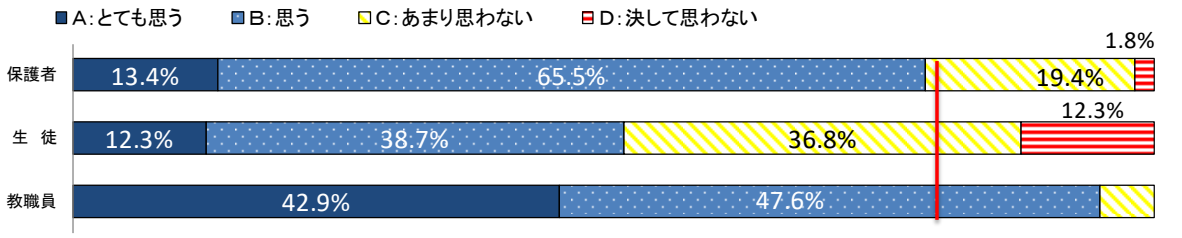
7 地域社会の一員としての自覚

保護者	お子様は、学校や地域社会の中で公共マナーを大切にしていますか。
生　徒	学校や地域社会の中で公共マナーを大切にしていますか。
教職員	福地を愛し、公共マナーを大切にする意識を育てていますか。



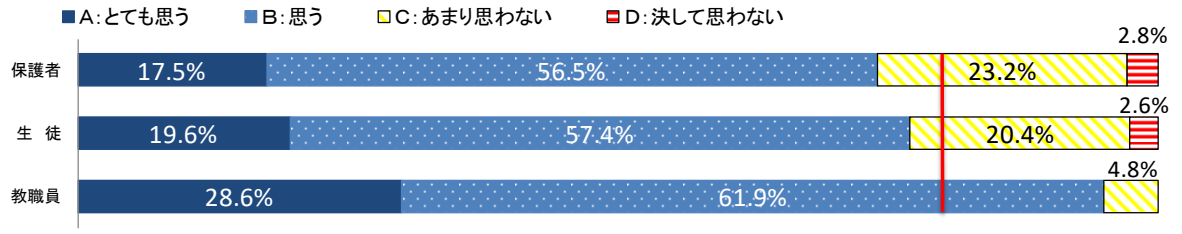
8 相談体制の充実

保護者	お子様のことについて、学校は相談しやすい雰囲気ですか。
生　徒	学校は自分の悩みについて相談しやすい雰囲気ですか。
教職員	生徒一人一人が相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、指導していますか。



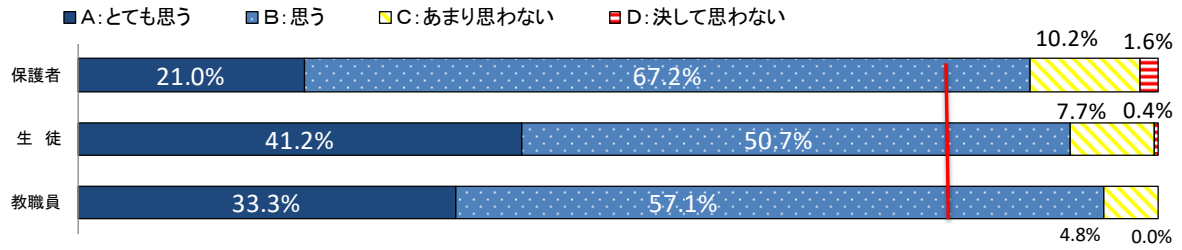
9 積極的な生徒指導の推進

保護者	お子様は、いろいろな行事や活動に参加しようとしていますか。
生　徒	安心して学校生活を送り、自主的に係の仕事やボランティアができていますか。
教職員	生徒の自主活動を活性化する工夫をし、意図的に生徒に任せる場をつくっていますか。



10 よりよい人間関係づくりの確立

保護者	お子様は、友達との楽しい学校生活を送っていると思いますか。
生　徒	友達と互いのよさを認め合って、学校生活を送っていますか。
教職員	生徒同士の関係が温かいものとなるように心がけ、指導していますか。



＜生徒指導＞　目標達成の目安を【Ａ：とても思う】【Ｂ：思う】の合計が８０％以上とする。

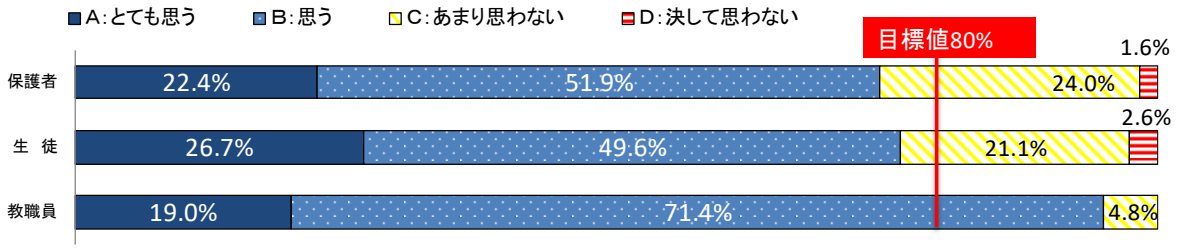
【項目７・１０】「保護者」、「生徒」、「教職員」ともに目標を達成している。
【項目８】「保護者」の約２割強、「生徒」の半数程度が、学校はあまり相談しやすい雰囲気にはないと回答している。

◆対策：　教職員は相談しやすい雰囲気づくりに努めています。しかし、まだ十分ではないことを自覚し、さらに保護者や生徒に声をかけ、安心して相談できるように発信していきます。

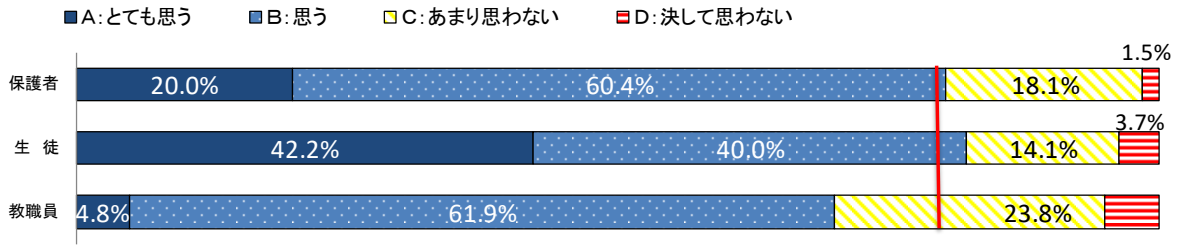
学校の相談体制として、担任以外の先生や、必要に応じてＳＣ（スクールカウンセラー）等に相談できることも、学級ＰＴＡや通信等を利用してお知らせしていきたいと考えています。

保健・安全指導

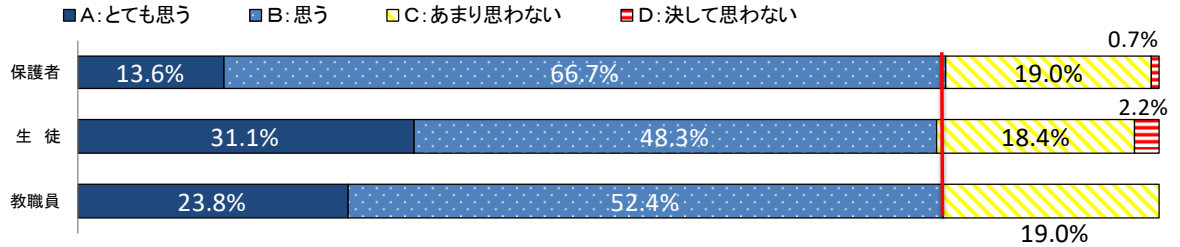
11	基本的な生活習慣の確立	保護者	お子様は、規則正しい生活ができていますか。
		生　徒	病気になったり、けがをしたりしないように、規則正しい生活を心がけていますか。
		教職員	生徒が自分の健康に関心を持ち、規則正しい生活ができるよう指導していますか。



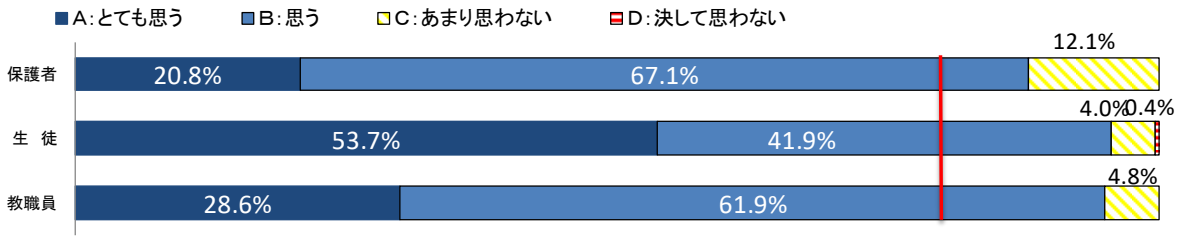
12	健全な食生活の確立	保護者	お子様は、好き嫌いなく、三度の食事をきちんととっていますか。
		生　徒	好き嫌いなく、三度の食事をきちんととっていますか。
		教職員	給食等の機会を通じて、健全な食生活について指導していますか。



13	危機管理意識の高揚	保護者	学校の防災や不審者等に対する対応について、安心していますか。
		生　徒	災害や不審者等にどのように対応したらよいか、心構えはできていますか。
		教職員	防災や不審者等、学校安全について生徒の意識啓発や具体的方策を指導していますか。



14	交通事故の防止	保護者	お子様は、交通事故にあわないよう意識していますか。
		生　徒	交通事故にあわないよう、いつも気をつけていますか。
		教職員	交通事故防止について、生徒の意識啓発や具体的方策を指導していますか。



＜保健・安全指導＞　目標達成の目安を【Ａ：とても思う】【Ｂ：思う】の合計が８０％以上とする。

【項目１１】「保護者」の約４分の１（25.6%）が、我が子が「規則正しい生活ができていない」と回答しているが、昨年度の数値（37.1%）より改善している。
【項目１２】「食生活」の項目で、「教職員」の回答が目標を下回った。
【項目１４】「交通事故防止」に対する意識は、「保護者」、「生徒」、「教職員」とも高い。

◆対策：　「基本的な生活習慣」、「健全な食生活」ともにその重要性を再確認し、継続的な呼びかけ等をしていきます。また、「防災教育」、「交通事故の防止」については、さらに危機感を高め、現実的な指導を心がけ取り組んでいきたいと考えています。